

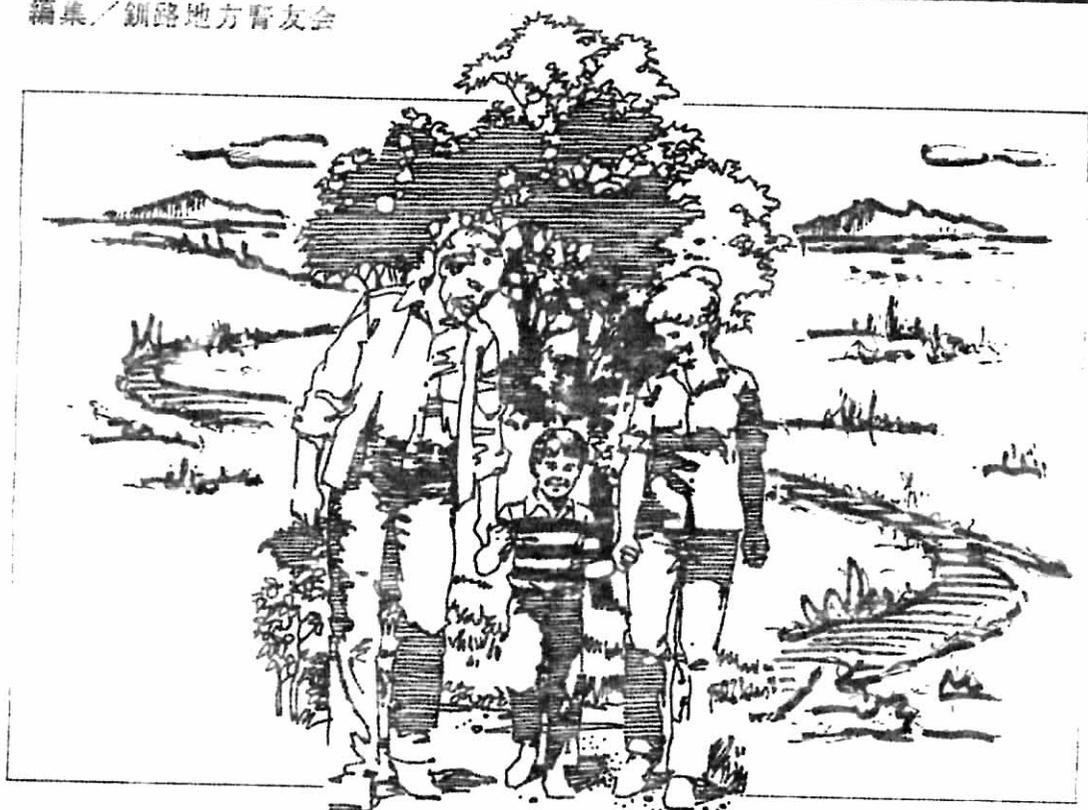
昭和48年1月13日 第3種郵便物認可 HSK通巻217号 平成2年6月10日発行 毎月10日発行 1部100円  
発行・北海道身体障害者団体定期刊行物協会 編集／釧路地方腎友会

# たんちよう

No. 114  
6月号

HSK

編集／釧路地方腎友会



## 【目次】

シャント・京都・奈良のたび	1
釧腎会・総会終わる	2
花火の販売	2
予告「日帰り旅行」	2
泌尿器科クリニックの感想	3・4
先生の横顔	4
道腎協・四国一周の旅	5～9
こんなお店	9
クロスワード・パズル	10

時折 旅行をしている私ですが、今回の旅行は私共夫婦の結婚二十五  
年ということ、妻と妻の妹夫婦の四人で、京都・奈良を目的に、箱  
根一泊・京都二泊・奈良二泊東京一泊の、六泊七日の旅をしてしまし  
た。

京都・奈良はさすが古い都で、北海道のように自然を売りものの地域とは  
違う味わいのある街であります。

京都は社寺仏閣が非常に多い街で、  
一丁角にいづくものお寺があるという  
お寺の街そのもので、全部を見るとす  
れば最低でも一週間は必要で、二泊位  
では見るのも限度があります。

国宝・重要文化財などを所蔵してい  
る寺が多く、また、庭園も見事なもの  
が数多くあります。こんな所で抹茶で  
も飲みながらゆっくり精神修養でもす  
れば最適であります。

透折は、京都と奈良で一回づつ受け  
ました。私は各地で透折を受けている  
ので、不安というものはなく、技術的  
にも相違はないようでした。

京都に着いてお茶を飲んだのですが、  
何かおかしな味がした。こいう味のお  
茶なのかと思いましたが、洗面所

にいつて水を口にした途端、おかしな  
味は水であることが判明した。北海道  
人は実に幸せだ。奈良も京都ほどでは  
なかったが、やはり馴染まない味だ。

# 京都のたび旅

釧路地方賢友会

会長 上田 弘

旅行に際し、身障手帳の活用につい  
て一・三を照らしましょう。

・航空機の利用料金は、本人は勿論、  
付添いである妻も割引きの対象と  
なり、安価に利用出来るようにま  
りました。

・釧路空港では身障手帳を搭乗手続  
きの際に提示させられたが、羽田  
では提示不要でした。



空港によっては搭乗証明書の必要  
な所があるので、私も用意してい  
きました。が、釧路・羽田ともに不  
要でした。

各交通機関については、妻ともに  
割引（半額）を適用となりました。  
自動販売機では、子供の切符を買  
う事により、身障割引の扱いと同  
じになります（駅員に手帳を提示  
させられる事もあります）。

社寺等の拝観料については、その  
場所によって違いがあり、無料・  
半額・子供料金になる所と、割引  
対象外の所があります。



水戸黄門ではないけれど、印籠変わ  
りに身障手帳を利用する事により、い  
くらかでも安く旅行が出来ますよ。

今回は、時期的にも余り暑くなく、  
快適な旅行が出来ました。

## 鉋腎会総会終わる

一九八九年度の鉋腎会総会は、五月二〇日に終了しました。

予定されていた議案は、議案書のとおり決定され、一九九〇年度の事業が開始されました。

規約改正で変更となった部分は、次のとおりです。

### ①会費の改正

昨年まで一ヶ月・六〇〇円だった会費が、今年より七〇〇円に改正されました。なお、生活保護者については、申請書を提出することにより、四〇〇円とすることが出来ます。

## 花火の販売

資金活動として例年実施している難病連扱いの花火の販売を現在取り組み中です。

内容的には昨年同様ですが、消費税に関して、お客さんに負担させない

②財政支出の科目改正  
実際に仕訳をしている科目内容に改正した。

### ③活動費等の支出基準を決定

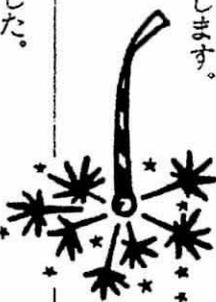
従来から、活動費等(日当・宿泊・交通費ほか)の基準がなかったため、今回新しく「活動費・旅費及び慶弔規定」を作成し、今年度より実施されることになりました。

なお、詳細については、配布済みの議案書を参照いただきたい。

会員各位には、各種事業・行事を事前に連絡いたしますので、多くの方の参加を希望します。

ようにしました。

夏の夜の一時を楽しみたい思い出づくりに御利用して下さい。



価格は

ジャンボセット・二五〇〇円  
銀河セット・一〇〇〇円  
チャイルドセット・五〇〇円

今年度最初の行事! 日帰り旅行は

湿原遊歩道散歩 & 鶴居グリーンパークに決定!

日 平成2年7月15日(日)  
時 AM9:00~PM4:00



グリーンパークには  
ボート、自転車、  
アスレチック  
パークゴルフなど  
たくさん!  
あり!

●くわしいことは事務連絡を見てネ!!



# 先生の横顔

ヒサ ジマ サダ カズ  
久 島 貞 一  
釧路泌尿器科クリニック

●出身地  
北海道常呂郡訓子府町  
(北見市の隣り)

●出身校  
北海道大学

●趣味  
ゴルフ

●特技  
カラオケ

●生活信条又は好きな言葉  
患者さんとともに。  
誠実

●患者又は腎友会へ一言  
大変な苦勞を背負っているわけですが  
明るさを失なわないで欲しい。  
私も努力します。



◎医師	一名
◎事務長	一名
◎事務受付	二名
◎看護師	一名
◎看護婦	七名
◎臨床工学士	一名
◎助手	二名
◎透析患者	二六名
(男)	二二名
(女)	四名
(夜間)	五名

◎よかった。よかった。  
△笹本▽

◎めしがうまい。終わったあとがラクです。ハンチマン▽

◎ラクでいいです。  
△山田▽

◎終わったあとがラク。めしがうまい。  
△奥山▽

◎おんじょうい。  
△菅木▽

◎最初のうちはドライウエートの合わなかったせいか、終わった後、体調が良くなかったのですが、先生始めスタッフの方々の処置を変えてくれたおかげで、今では初めから終りまで全然何ともなく、テレビと有線を聞いてルンルン気分です。透析を受ける事が出来ておりましたが、昼食もとれなかったのが、昼みんなり、一緒に美味しくいただけるようになります。安心して透析を受けております。  
△飯島▽

◎うちのおかずよりいい。  
△竹内▽

◎透析開始時間が早いので、終わりの時間も早い。四時間なので、時間に余裕が出来て良い。体調もいいです。  
△匿名FHI▽

◎ラクになった。  
△中島▽

◎透析あんまりよくないです。体調今いちです。  
△加賀谷▽

# 道賢協四国一周の旅に参加して



林田クリニック 渡辺喜久

霧の町、釧路の季節がやって参りましたが、皆様お元気ですか？

私は去年沖繩旅行が楽しかったので、今年も道賢協四国一周の旅に行つて来ました。沖繩の時は観光バスに二回しか乗らなかつたのですが、今年には五泊六日全部違うホテルで、バスにゆられて見て歩きました。あまり沢山見すぎて右の目で見て左の目からぬけていった感じ……。頭の中の記憶がうすい。 忠村さんに「書いて」と頼まれたが、あまり書きたくない。でも、行けなかつた方々に旅の楽しかつた事が少しでも判つてもらえるかな……。と思ひペンを取る。

## ●五月十七日・晴れのち曇り

朝九時札幌駅集合。いよ々々五泊六日の四国一周の旅の始まりです。

私は去年の旅の時より膝がかなり悪くなつていたので歩くのにちよつと心配でしたが、普段きたえていたので何とかなるだろう……。と心配しないでガンバロウ。飛行機は去年乗つたのでめづらしくない。

一時二五分大阪空港に着く。バスに乗り換えて須磨港からバスごとフェリーに乗る。大型車が十五・六台以上は乗れる大きなフェリーだ。一時間位乗って淡路島に着く。またバスに乗りそのまま下りる何と楽な事。

淡路島は、歌に唄われている段々畑が沢山ある。ほんのちよつとの所や傾斜やら北海道なら草だけ生えているような所も全部田圃だ。それのため池が二万四千個もあるとか……。小さな田圃に小さなため池、北海道とは随分違うな……。それから有名な鳴門の渦潮。これは一日に二回しか巻かないそう、巻いているのもちよつとの間とか。あまり巻いているのは見られないとの事でしたが……。私達が通つた時はしっかり巻いていた。ガイドさんが喜んで「巻いている」と云っていました。私はしっかりカメラに写したつもりだったが、バスの中からでは

下までちよつと遠いので、あまり巻いているのはよく判らない、残念。  
六時頃、今夜の宿「徳島グランドホテル・借楽園」に着く。フロントマンが夜八時から九時まで駅前で「阿波踊り」をやっているの、車で乗り合わせて見に行つて下さいと云っていた。去年・沖繩旅行で一緒だつた方が十五名も来ていたので、小さなグループが出来た。それで「阿波踊り」を見に行くことにした。

ハイヤーに乗り駅前を下りる。踊りらしきものは見あたらない。でも音だけはどこからか聞こえる。娘が「あ・阿波踊り五〇円」、良く見るとお金を取つて舞台でやっているの、それが三十分位しか踊らず、後は皆出て来て踊つて下さい、と云つたところ、全部で四十分位で五〇円取られた。フロントマンの言葉巧みな云い方に、ただで路上で踊っているものと思つて出かけた私達は「サギにあつた」とボヤキながら、知らない夜の町を地図を便りに六人でホテルまで歩いて帰りました。

●五月十八日 曇りのち雨

今日は室戸岬を廻り高知へ行く。バスは山道を走る。片方は竹ヤブ、片方は小さな水田。それが過ぎると片方は海。水干線のはじのほうが見えるのは「黒潮」とか。色々変わる景色はとてもきれいだ。これは、自分で見ないとうまく説明は出来ない。

途中、山側の方に白く大きな弘法大師様が立っていた。信者でない私でも「うわ・・・」と見上げるほど立派でした。昼食をした所から弘法大師様が立っていた所まで海岸沿いに歩道が作られていました。二十分位で行けると云うので四人で歩く事にする。何でもすぐ挑戦する仲間が出来あがっちゃってね。潮風がとても爽やかで、道も岩あり木ありで、いい気持ち。弘法大師様と写真も撮って来ました。

後は高知の病院まで直行です。この頃から雨が降り始めて来ました。四時頃病院へ着く。皆様、結構体重は増えていたようでした。私は・・・。そうでもないんじゃないか？

透析が終わる外を見ると、ものすごく雨が降っている。バケツの底をひっくり返したよう、という言葉がピッタリのものすごく皆ビクビク・・・。



ホテルに着いて皆、お腹が空いているのに外に食べるにも行けず、ホテルの食堂は終わっているし、頼んでサンドイッチとおにぎりを作ってもらい、どうにか空腹をみたす事は出来ました。今夜は雨がひどくて外へ出られないので、ホテルのスナックで我慢したので、しゃぶりの雨は、やむ気配はまったくなく、降り続けている。「あ・・・明日は雨降りかあ・・・」

●五月十九日 薄曇り

雨に洗われた街。木々は朝日を浴びてキラキラと気持ちのよい朝だ。「やったぜ・バンザイ」。今日は高知市内観光です。

始めに、歌で有名な播磨屋橋を見てガククリ。赤い欄干だけが残されているだけ。ちょっと見ただけでは判らない。通り過ぎてしまいたいそう。有名なだけに可愛想な橋ちゃん。

次は闘犬センター。首にまわしをした横綱犬が柵の中に出て来た。この犬は戦わずに見せるだけ。動物大好き人間の私は、柵の間からバッチリ本場の土佐犬を写して来ました(写真の欲しい方は差し上げますよ)。

次に、戦うのが二頭出て来て、かみつきあいをししばらくやらせて「ハイ、これから声を出した方が負け」と云いましたが、どちらも声を出さず引き分けでした。

それから坂本龍馬の銅像を見て、桂浜海岸に行きました。

この海岸も沖繩と同じで、磯の香りはまったくありません。私は磯の香りの方が海らしくて好きだな。

次は、本家・土佐のオナガドリ。名のとおり長い尾。これも高い所に乗って写真を撮らせてくれる。その後、前のより尾の短いのを、お客の手に乗せて写真を一緒に撮らせてくれました。

それからバスにゆられて昼食の三崎峠へ。緑の山々谷間を流れる川。反対側の山にはミカンの木がある。木に断わって実を貰って来た方がいました。それを見て我がグループも一個だけ失礼・・・。バスに乗って早速食べる。スッパイ。それを見てガイドさんが「

「一晩おかないと甘味が出ない」と云う。もう遅い。食べちゃった。

六時頃、今夜の宿「道後温泉」に着く。夕食まで一時間あるので街へ出る。街の中なのに、あちらこちらと軒下にツバメの巣がある。親鳥が餌を持って来ると、黄色いクチバシを開けて可愛い。

温泉街なのでなんとなく街がのんびりしている感じ。人力車が居た。皆が乗って見たいと言いつし乗る。十分位走って写真一枚付きで一五〇〇円とは高いね。でも芸者さんになつたような気分で、乗り心地は最高さ。夕食が終わって、また十人位で飲み

に街に出る。小さなスナックに入る。客は二人位しかなく、貸切りみたいで大いに盛り上がり、十二時頃帰る事にする。一人いくらか計算してもらおうと「お一人様四五〇〇円」と云われて、ほろ酔い気分もすーと飛んでしまった。ホテルのスナックで三五〇〇円で飲み放題と云っているのを聞いていたので。ポトル・六〇〇〇円の本とジンファイで四杯取っただけ。ばかにしてる。観光客だと思ってフツカケられた。薬しかった気分もこけてしまつた。

寝る前に、温泉なので今日は大浴場へ行く。戸を開けて、またビックリ。これが大浴場。湯舟は小さく、洗い場のシャワーも十個足らずの小さな大浴場。それに温泉特有の臭いも色も何も無し。ただのお湯のお風呂と同じ。北海道の良い温泉に入り慣れた私達は、ここでもコケテしまつた。今日はコケル日だな。と。



### ●五月二十日・晴れ

今日は全腎協の大会の日。ツアー客を全部大会に参加させる計画で、今日の観光は無し。誰かがここまで来て今日一日ジーンと大会に出るのはもったいないと言いつし、一時間位居てドロップする事にした。皆、それぞれのグループでどこかへ行つたようでした。ただ苦小牧から来た方々は、大会参加と云う事で会から五万円援助してもらつて来ているとかで。私達はそんなの貰って来ないから気楽に行こうなんち

やって。

花と緑の温泉郷奥道後へ行きましました。入場料が一三〇〇円のところ、手帳を見せると八〇〇円。こんな所で手帳が役にたつなんてね。

花はあまり咲いていない。山の上にロープウェイに乗って上がった特別何もないロープウェイに乗っただけと云つた感じ。替いので喉が乾く。カキ氷にシロップをかけないでもらい、一つを三人で食べる。美味しかったね。昼食を食べに町へ帰る。

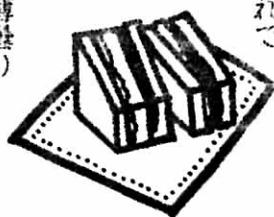
うどんを食べたい人。和食の人。別れてハイヤーに乗る。私達はご飯者でしたが、良い店が見当らなく、そば屋で済ませる。

二時頃、大会会場へ帰るのに電車に乗って見る事にする。皆で乗れば恐くない。皆始めて、何処まで乗つても一七〇円です。三時三〇分、病院へ行く。今日は大会に他からも来ているので、私達が行つた南松山病院は五〇名一緒に透析が出来る大きな病院でした。

前に透析が終わった後、お腹が空いて困つたので、今日は娘に私達グループの食べる物を書いておくように頼んでおく。皆、体重は増えていたので血圧の高くなつた人とか色々あり、私は終

つてから星が現約って点滴を入れて貰った。……お終った人からホテルに帰り、全員が終つたのは十一時頃になりました。

それから私達は娘に買っておいて貰ったおにぎりやサンドイッチを食べて、さすがに今日はこれでお休みなさい。



●五月二十一日・薄曇り

今日は松山城へ行く。上る時はロープウェイに乗る。私は本物のお城を見るのは始めて。さすがに建物は古い時代を思わせる。

積んである石垣、今の世なら機械がやるので何てことはないが、全部人の手で作ったなど信じがたい。昔の人に頭が下がるね。降りる時はリフトに始めて乗った。とても良い気分でした。

昼食後、金比羅宮参拝の階段に挑戦です。私は膝が気になりましたが、行ける所らまで行こう。……と。登る時、お店で麦藁帽子と杖と運動靴を貸してくる。皆、各々はきかえ、さあ……

出発。始めの内は階段も緩やかで、両側に色々のお店があり、階段も十五・六段毎に平らな所が二・三メートルあり、店を横目で見ながら登るので気がまぎれる。でも風が全然当たらないので暑い。店が無くなった所でひと休みをする。汗と喉が乾く。商売上手で、冷やしたラムネなど売っている。皆、「うあわ……飲む」と云った時、仲間の方が水を一袋持って来ていた。皆それを貰い、喉を潤す。おいしかった。……水を食べて汗も引き、元気が出てまた登る気になった。段々と階段はきつくなつて行く。案内人が時間の関係で六二九段まで上ると云う。全部で一〇〇段以上はあるとか。娘はそれより上に行くと言うので先に行ってしまった。私も段々怖くなつて来た。でも私より足の調子が悪い人達が登っているのだからガンバツタ(二十名位かな)。「やったぜ」。予定の所までついた。案内人が「お札を頂いて来なさい」と云うので皆で行く。……金比羅様も金次第。交通安全とか家内安全とか、色々あり一個一〇〇〇円なり……

私は降りる時の方が膝が痛いな……と思っていたら、帰りは階段でなく木々の間に道が作られていました。帰りは楽でした。案内人が「遅れないように着いて来い」と時々おこる。何でそんなに急がせるのか??。色々借りた店に着く。「お茶が入っているので飲みなさい」と、やけに親切だ。さっきの急がされた訳が判った。お店で私達に買物をさせる時間を作る為だったのだ。……娘が「母さんがあすこまで登っているとは思わなかった」と云っていた。それに「伯母さん達のパワーには負けた」とぼやく。さてこれからは瀬戸大橋だ。観光用に渡るよう、途中でユーターンする所が作られていた。花壇あり、フィッシュマンズワーフあり、お天気は最高。眺めは最高、云う事なし。後は旅の最後の宿「高松ホテル」へ六時に着く。夕食が終つてメンバーで飲みに入る。今度は添乗員さんが下見に先に行く。一人・飲み放題で三五〇〇円で話が付く。

●五月二十二日・晴れ

いよいよ今日は帰る日だ。最後の観光「栗林公園」です。これは作られた公園ですが、池あり、色々の木あり、松の木などはくねくねと曲げられたり、鹿の形に作ったのやら、池の中島は四国の形の物とか、これも自分で見ないと説明は大変。広さもかなりあり立派々々。帰りに栗林公園と書いてある所で写真を撮りたかったのですが、案内人がさっさと帰る。まだ時間があるの

にね・・・。横断歩道を渡った所にあるお店でまた「お茶を飲みなさい。栗を食べなさい」と云う。またも買物する時間を作られてしまった。皆、グールになって観光客にお金を使わせようと一生懸命だ。・商売商売・・・。これで十一時四十分。高松空港で四国にサヨナラをする。六時頃、札幌駅に着く。足腰鍛えて来年もまた逢うと約束をしてお別れをしました。

今年の旅行は沢山見て、沢山遊びました。五泊した間、十二時には寝た事がなく、朝も七時前頃に起きて良く身体が続いたものですね。これも現代医学のお陰、エリスロポエチンでヘマトを上げてもらった陰。それで金比羅様の階段にも挑戦出来ました。階段を登れた事が一番うれしかった。これからもまだまだ良い薬が出来る事を信じてペンを置く。下手な文を読んでくれて皆様ありがとう。

こんなお店です!



コーヒーハウス『ん』

鋼路市富士見一の六の十七  
TEL 四一・一三八三

今回紹介するお店はコーヒーハウス「ん」です。

開店は昭和五十九年九月で、カウンター五席、テーブル五卓あり、店内はあまり大きくなく、落ち着ける感じが出ています。

住宅街の中にあり、近くに気象台・NHKなどがあり、サラリーマン・OLの方などの利用が多いようです。メニューも豊富で、トンカツ定食六〇〇円、シヨウガ焼定食六〇〇円で、それぞれのメニューが手造りなのでうれいします。

営業時間・AM 九：〇〇～

PM 八：〇〇～

定休日は、日・祭日です。  
駐車場もあり、五／六台可能です。

御寄付

昨年末にも御寄付を頂きました長岡氏の妹さんより、今回もまた御寄付を頂きました。誌上を借りてお礼申し上げますと共に、有効に活用致しましょう。



Challenge

66

スポーツ  
クロスワ  
ード

解き方

各マスにカタカナを一文字ずつ入れてください。最後にローマ字のあるマスの七文字をABC順につなぐと、答えの言葉がでます。

ヒント  
盗まれた?  
響じゃないよ。



四月号のクロスワード・クイズの答え  
【セクシーギャル】でした。

今回も応募者九名でしたので、  
応募者全員に記念品を差し上げます。

- 赤神 尚子(市) 渋谷 敏彦(林)
- 小島 夕キ子(市) 菊池 はつえ(協)
- 山田 幸男(市) 東 哲司(泌)
- 渡辺 タエ子(市) 永田 耕一郎(泌)
- 酒井 健一(林)

1	2	3	ゴ	4	5
6	ミ			7	ラ
		8	9		10
11	12			13	ホ
14		ケ	15		F
16			17	18	19
	C		A		
	20	モ		21	E

◎下記応募用紙に答えを記入し、下記編集部まで・・・  
正解者の中から抽選で、10名様に記念品を贈ります。

- ◎正解・当選発表は8月号で
- ◎締切は、7月28日(土)必着
- ◎宛先は、釧路市新富町1-7  
林田クリニック内  
釧路地方腎友会編集部まで。

ヨコのカギ

- ①類馬、類鴉などの——はほとんど。
- ②ヨシオ、フツオと名コンビ。
- ③富士の白雪がとけて流れていくところ。
- ④ライラックとも呼ぶ花。
- ⑤じゃりタレントのおふくろさんをいいます。
- ⑥アマとプロでは、ルールも違い違うスポーツ。
- ⑦お尻を光らして飛ぶこん虫。
- ⑧行軍のかけ声です。残った、残った。
- ⑨金——。まじりけが全然ないことです。
- ⑩その人の戸籍を置いている土地です。
- ⑪日本の国技です。
- ⑫いい——につけば、上達も早いのでよ。

タテのカギ

- ①財市のことです。
- ②未熟な果実からアヘンがされる植物。
- ③上役などのこまげん取り。
- ④昔の旅人が履いたもの。
- ⑤女になった男。
- ⑥プロ野球には、セとパの二つがあります。
- ⑦「——」の反対です。
- ⑧日本のマラソン界の第一人者は——選手。
- ⑨六月の第三日曜日が——の日。
- ⑩当たり前外れは、真鍮行も真鍮を溶かさない。
- ⑪プロアマが代り代りていびる親ガキです。
- ⑫「——」の反対です。
- ⑬「——」の反対です。
- ⑭「——」の反対です。
- ⑮「——」の反対です。

氏名	病院名	A	答
		B	
		C	
		D	
		E	
		F	
		G	

昭和四八年一月一三日 第三種郵便物認可 社登通巻二一七号

平成二年六月一〇日発行 毎月一〇日発行 一部一〇〇頁

発行 北海道身体障害者団体定期刊行物協会 編集・印刷 地方障友会